



広報 あくな

第406号

| 住民基本台帳人口と世帯数 | | (11月1日 現在) |
|--------------|--------|------------|
| 人 口 | 30,312 | (+57) |
| 男 | 14,146 | (+45) |
| 女 | 16,166 | (+12) |
| 世 帯 数 | 9,543 | (+6) |
| ()内は前月比 | | |

昭和43年9月20日 第3種郵便物認可・毎月1回10日発行
 昭和55年11月10日 鹿児島県阿久根市役所編集発行1部10円



表情も明るく

キウイフルーツを

11

市内のキウイフルーツは、いま

のキウイフルーツの

タマ

五十五人

ます

は今年

は、個

はする

は明るく

阿久根特産

気込んで

危険校舎の改築工事進む

— 隼人中・阿久根中 —

昭和二十三年に建てられ老朽化している隼人中学校と阿久根中学校の危険校舎の改築工事が始まりました。

新しい校舎は、隼人中学校は鉄骨づくり二階建て、三百十六平方メートル、理科室、職員室、普通教室二を備えており、今年の十二月には完成の予定です。

阿久根中学校は、木工室、美術室などの教室を備え鉄筋コンクリート二階建て、九百九十八平方メートルで来年の三月完成することになっています。

これらが完成すると、両校とも危険校舎はなくなり、近代化した学校に生まれ変わります。

このほか、鶴川内中学校の危険校舎の改築工事と、隼人小学校の体育館工事も近く着工される予定になっており、市では今後とも各



完成間近の隼人中校舎

学校の施設の充実を図ることにしています。

県営住宅を建設

県営団地地に新しく16戸増設

県では、阿久根市の住宅難の解消を図るため、波留の県営団地地に住宅を増設し、市民の要望に処することになっています。

こんど建設される住宅は、総工費約一億円で、鉄筋コンクリート

四階建て、総面積千八十七平方メートル、一戸当りの広さは約六十七平方メートル(約二〇・八坪)、間取りは六畳三間と四・五畳に台所などついたモダンな住宅です。完成は来年の三月を予定しており、二月頃募集を行い、入居者を決めることにしています。



思い切り

スポーツが出来るぞ

— 弓木野部落に運動広場完成 —
弓木野部落の運動場が拡張され、十一月三日竣工式が行なわれ、

ました。

これまでの広場は、ゲートボールのコートがやっとコートとれる広さしかなく、充分な活動ができなかったもので、新しい広場は長さ五十メートル幅三十四メートルの広さです。



完成した弓木野運動広場

総工費三百六十万円、市が六割を補助、残りを部落が負担して建設したもので、この広場の完成に思いっきりスポーツや遊びが出来ると部落民は喜んでいました。

誕生

おめでとう

| 出生児 | 保護者 | 区名 |
|-----------|-----|-------|
| 猿楽 貴彦 | 正行 | (湖) |
| 馬見塚 恵文夫 | 文夫 | (大丸) |
| 波留 理恵和典 | 和典 | (寺山) |
| 東園 真貴勝美 | 勝美 | (大尾) |
| 牛之濱 中黄美勝也 | 勝也 | (上野) |
| 神田 龍清 | 龍太郎 | (中屋敷) |
| 東 和美 | 浩一 | (永田上) |
| 橋元 真理子 | 康行 | (山馬場) |
| 濱崎 きみこ | 時夫 | (牟田) |
| 羽田 亮太 | 又男 | (長野) |
| 小原 美香 | 清志 | (永田上) |
| 倉津 豊和 | 秀一 | (湖) |
| 牛之濱 真久 | 照久 | (大丸) |
| 上村 まどか | 亮治 | (上野) |
| 上越 加奈子 | 典三 | (波留) |
| 川畑 優也 | 岩三 | (東牧内) |
| 田之中 佑樹 | 靖 | (湖) |
| 花田 智美 | 和男 | (的場) |
| 川辺 博行 | 行雄 | (高之口) |
| 濱崎 大輔 | 国治 | (牟田) |
| 中野 ゆかり | 良一 | (段) |
| 中野 一行 | 靖夫 | (段) |
| 大瀧 昭裕 | 安男 | (吉里) |
| 小瀧 大輔 | 賢 | (上桑原) |
| 大瀧 秋子 | 勝身 | (大瀧) |
| 宮原 恵美 | 正守 | (下村) |
| 佐々木 優季 | 正 | (黒之浜) |
| 松本 大輔 | 公久 | (上原) |
| 松木 めぐみ | 隆義 | (大谷) |
| 大野 満 | 弘美 | (桐之下) |

市道の管理など要望

—市政モニター会議—



よりよい市政を推進するために—市政モニター会議が十月十八日市役所で十五人のモニターが出席して開かれました。

会議では、まず川畑市長が、「みなさんから寄せられる貴重なご意見を市政推進に役立たせていただいております。活発な意見が出されたモニター会議」

今後一層のご協力をお願いしたい」とあいさつ。このあと、これまで出されたモニター通信について報告がなされ協議に入りました。会議では次のような意見が出されました。

- ◎道路関係について
 - ・市道巾員を有効に使うための測溝の整備と管理
 - ・ロードミラーの設置
 - ◎市財政の中で、市税など自主財源の確保について
 - ◎大型公園や企業等の誘致について
 - ◎市役所職員の対応について
 - ・昼休み時間の窓口事務について
 - ・乳幼児医療費支給制度などの周知方について
- これらの意見について、市では

くわしく説明し、また、要望事項については、実情を調査して対応していくことにしています。

なお、市役所の窓口業務についてはできるだけ市民の不便をきたさないよう努めることにしています。

省エネ対策

テレビは、つけっぱなしにしないようにご注意ください。

テレビを見ないときは、こまめに消しましょう。

特につけっぱなしで時計がわりにするのは電気の大きなムダ使いになります。



畑添光雄さん

畑添さんは、旧制出水中学校を

秋の叙勲で畑添光雄さん（桐之上72歳）に勲五等瑞宝章、大橋一雄さん（湯71歳）に勲六等瑞宝章が贈られました。

おめでとございます。

卒業後、昭和四年巡查拝命、警察官として古仁屋、鹿屋警察署などに勤務され、昭和二十二年出水警察署長に就任、その後、顔付署長など歴任され昭和三十五年退職されました。この間犯罪の防止や検挙など治安維持に貢献されました。現在、出水自動車教習所の管理者として後進の指導にあたられています。

畑添さんは「私のようなものが、こんな晴れがましい賞をいただき感謝でいっぱいです。これからも



大橋一雄さん

大橋さんは、熊本第一工業高等学校卒業後、東京鉄道局に勤務さ

健康第一にみなさんのため頑張りたいと思います。」と話してくださいました。

れ昭和二十二年折口駅助役、三十二年には高尾野駅助役など歴任され、昭和四十年退職されました。

退職後は湖部落区長、民生委員、行政相談員として今日まで地域住民の福祉向上のため貢献されています。

受賞にあたり大橋さんは「たいした功績もないのに、このような賞をいただきありがたいことです。今後は体力のつづく限り社会のため頑張りたい」と話してくださいました。

転居届は郵便局にも

—転居届・ミニガイド—

- 転居届をお出しになると？
 - …転居届によって、1年間は旧住所あての郵便物を新住所へ転送します。
- 転居届の用紙はどこに？
 - …郵便局にも用意してあります。また、市役所の窓口にも備えています。

| | | |
|---------|----|------------|
| 松永 納太 | 76 | (牛之浜) 西水行雄 |
| 寺地 スミエ | 75 | (尻無中) 益雄 |
| 牛之浜 貞吉 | 77 | (牛之浜) イトエ |
| 川畑 庄吉 | 84 | (的場) 秀雄 |
| 宇都 シツノ | 76 | (湯) 俊一 |
| 岩崎 マンケサ | 91 | (高之口) 正雄 |
| 鶴田 實 | 67 | (末佐木) 野下シ子 |
| 吉野 悱 | 78 | (山馬場) 進 |
| 倉津 奈市 | 64 | (倉津) 鈴 |
| 東新 シズエ | 70 | (牟田) 小次郎 |
| 角 未義 | 80 | (波留) 藤雄 |
| 坂元 岩藏 | 89 | (上野) 七藏 |
| 築地 チカノ | 80 | (段) 三之助 |
| 高吉 テイ | 82 | (佐) 淵元美 |
| 山下 タミ | 67 | (飛松) 和清 |
| 濱崎 勝己 | 36 | (臨馬場) タミ子 |
| 筒 小一 | 82 | (筒田) 壽見 |
| 石澤 オワリ | 71 | (瀬之上) 行成 |
| 富浜 栄 | 70 | (黒之浜) サヨ |
| 尾崎 春子 | 21 | (大瀬) 夏夫 |
| 鍋石 秀盛 | 59 | (下村) シツエ |

「ご冥福をお祈りします」

市民運動会

第4回

折多校区が総合優勝

幼稚園も集団演技 婦人会

秋晴れに恵まれた十月十日(体育の日)市総合グラウンドでは、第四回市民運動会が行なわれ、幼稚園、保育園の園児からお年寄りまで参加して例年になく盛り上がりを見せ終日にごわいしました。

開会式では、阿久根小学校鼓

笛隊のバレードのあと西目校区選手団を先頭に十一校区十二チームが次々に入場。川畑市長のあいさつのあと、西目校区の田上拓郎さんが「健康と体力づくりのため一生懸命競技します。」と力強く宣誓しました。小学校の百計走から競技を開始。スタンドには市民多数が詰めかけ各競技に声援を送っていました。校区対抗ではAブロック西目校区Bブロック折多校区、総合でも折多が優勝しました。

各競技ごとの成績は次のとおりです。

校区対抗競技

〔Aブロック〕

- びんころがし ①西目②大川
- ③赤瀬川④脇本⑤阿久根南⑥阿久根北
- ボールは踊る ①西目②大川
- ③赤瀬川④阿久根北⑤阿久根南⑥脇本
- お手玉入れ ①赤瀬川②脇本
- ③西目④阿久根南⑤阿久根北⑥大川
- 女子リレー ①脇本②西目
- ③大川④阿久根南⑤阿久根北⑥赤瀬川
- 男子リレー ①脇本②大川
- ③西目④阿久根南⑤阿久根北⑥赤瀬川

〔Bブロック〕

- びんころがし ①折多②尾崎
- ③田代④鶴川内⑤山下⑥単人
- ボールは踊る ①折多②田代
- ③尾崎④山下⑤単人⑥鶴川内
- お手玉入れ ①折多②田代
- ③山下④単人⑤鶴川内⑥尾崎
- 女子リレー ①折多②山下
- ③単人④尾崎⑤田代⑥鶴川内
- 男子リレー ①折多②山下
- ③尾崎④鶴川内⑤田代⑥単人

各地区の得点

〔Aブロック〕

- ①西目42点②脇本・大川32点
- ④赤瀬川26点⑤阿久根南16点⑥阿久根北12点

〔Bブロック〕

- ①折多50点②山下28点③田代・尾崎26点④単人16点⑤鶴川内14点

総合順位

- ①折多50点②西目42点③脇本32点④大川32点⑤山下28点⑥赤瀬川田代・尾崎26点⑦阿久根南・単人16点⑧鶴川内14点⑨阿久根北12点



公開競技

- 〈男子〉小学生百計走五年生一組①花木栄二(大川)②筒英二(折多)③森田直也(赤瀬川)
- 二組①浜崎行雄(西目)②園田高雄(脇本)③川畑健太郎(折多)

根北

- ▼中学生リレー ①脇本②西目③大川④山下
- ▼高校生リレー ①脇本②阿久根南③西目④阿久

上徹夫(鶴川内)

- ▼一般①根比きん(赤瀬川)②坂崎③上藤さん(阿久根南)

▼千五百計走

- 中学①折橋達也(尾崎)②早水孝幸(脇本)
- 高校①尾崎洋則(尾崎)②原和彦(阿久根北)③原和彦(阿久根北)④原和彦(阿久根北)⑤原和彦(阿久根北)

秋晴れのもと



▼職場リレー
 ①市農協②植村産業③大和④野村建設

〈女子〉小学生百回走 五年生 一組
 ①角京子(阿久根南) ②末吉真由美(折多) ③小園京子(田代) ④二組①松下加代子(阿久根南) ②西美雪(折多) ③松下春美(脇本) ④六年生 一組①鮫島千代子(脇本) ②林文子(阿久根北) ③仲村智恵

(阿久根南)二組①川畑由美子(大川) ②落明美(阿久根南) ③山下靖子(西目)

▼中学生百回走
 一年生 一組①寺地明美(大川) ②堀田かおる(折多) ③尾崎ミツ子(尾崎) 二組①水原榮子(大川) ②筒里美(折多) ③鶴田華子(脇本)

二年生 一組①大曲千波(阿久根北) ②猿楽まり子(西目) ③渡留智子(阿久根南) 二組①大野悦子(阿久根南) ②猿楽秀子(阿久根北) ③上野ゆかり(脇本) ④三年生 一組①長田淳子(鶴川内) ②山平まゆみ(脇本) ③中野寿美子(大川) 二組①渡辺阿津子(阿久根南) ②下沢康代(脇本) ③赤崎美知子(西目)

①大川②折多③阿久根南④阿久根北
 ▼職場リレー
 ①市農協②大和③市農協④中織
 ▼青年団リレー
 ①脇本②西目③赤瀬川A④鶴川内

浜之上九州男さんらを表彰

社会体育功労者など二十人



①大川②西目・山下④赤瀬川
 ▼職場リレー
 ①市農協②大和③市農協④中織
 ▼青年団リレー
 ①脇本②西目③赤瀬川A④鶴川内

〔川畑勝馬さん〕 昭和五十年からゲートボールの指導に努められ、お年寄りの体力健康づくりに協力、現在市ゲートボール協会副会長

〔盛水義行さん〕 山下小の子供に剣道を指導、青少年の健全育成に努められ、また体協長として地区民の体力づくりに貢献されました。

〔故寺地兼美さん〕 大川校区体協の発展に尽くし、青壮年のスポーツ向上に協力されました。また、剣道の指導にもあたり、大川剣道の名声を広められました。

〔中村茂さん〕 鶴川内小剣道スポーツ少年団を創立し、指導、育成にあたり、昭和五十四年から校区体協長として地区民の体力づくりに尽くされています。

〔尾原純雄さん〕 田代校区体協長として校区民にスポーツの普及と体力づくりを推進、健康づくりに尽くされました。

◎優秀選手
 古賀光洋君 寺地賢二郎君 松下悦郎君 いずれも今年の国体出場選手

◎ポスター作品入賞者
 特選 川畑健太郎(折多小) 大田秀信(大川中) 川畑行雄(大川中)

入選 盛水康裕(阿久根小) 児玉征洋(鶴川内小) 栗瀬康幸(折多小) 谷口敦子(鶴川内小) 的場輝美(大川中) 寺地悦子(大川中) 春田利光(大川中)

◎スポーツ安全傷害保険に加入していますか？
 最近、スポーツが盛んになり体力づくり、健康増進に汗を流す風景が見られますが、あなたはスポーツ保険に加入していますか？ケガは不意に起こるもの、ケガが起きてからでは遅すぎます。この保険に加入し、安心してスポーツを楽しみましょう。
 詳しくは市教委保険体育課へ



こうなつてからはおそすぎる (市内で起きた火災)

秋季全国火災予防運動が十一月二十六日から十二月二日までの一週間実施されます。この運動は、火災多発期を迎えるに当たり国民一人ひとりの防火意識の向上を図り、火災の発生を防止し、火災から人命および財産を守ることを目的としています。

昭和五十四年の全国の火災件数は六万三千八百件、死者は二千七

十二人で前年に比べ二百十八人も増えています。特に老人・幼児・身体不自由者などの焼死が多く火災による死者の増加に拍車をかける原因となっています。

鹿児島県内の火災による死亡者は、五十三年の二十七人に対し、五十四年は四十六人と急増し、そのうち六十歳以上が二十二人となつています。このような状況から今回は焼死者防止対策の徹底を重点目標としています。

阿久根市の火災件数

| | 54年中 | 55年 1月-10月 |
|------|-------------|---------------|
| 発生件数 | 27件 | 23件 |
| 建物 | 4件 | 11件 |
| 林産 | 5件 | 2件 |
| その他 | 18件 | 10件 |
| 損害額 | 円 10,301 | 円 2,115 |

火災は、ほんのちよつとした不注意や、まさかと思つたことから起きています。けつして他人ごとではありません、次のことに注意して火災の未然防止はもとより悲惨な焼死事故をなくしましょう。

- ▽寝る時、外出する時は必ず火の元の安全を確かめましょう。
- ▽幼児や老人、身体不自由な方だけ残して外出することはやめましょう。また、安全な避難方法を考

えておき、幼児や老人を二階に寝かせるのはさげましよう。

- ▽暖房器具は、壁・ふすま・カーテンなどから離して使用しましょう。また、石油ストーブの燃料補給は必ず火を一旦消してからしましょう。
- ▽ガスコンロの使用中はその場を離れないようにし、使用後は必ず元栓をしめましょう。
- ▽寝たばこ、たばこの投げ捨ては絶対にやめましょう。
- ▽消火器具や、消火用水の備えをしましょう。
- ▽ふろの釜たき中は、その場を離れないようにしましょう。
- ▽万一火災になったらあわてず一九番に電話し隣近所に応援を求めましょう。

「よいこのこうつうあんぜん」を配布

市の交通安全対策協議会では

よいこの
こうつうあんぜん

よいこの
こうつうあんぜん

児童を交通事故から守るため市内全小学校の三年生以下の児童に無償で「よいこのこうつうあんぜん」と「自転車の正しいリ方」をプレゼントしました。

内容は、ふみきりでの渡り方や自転車にのるときの注意などについてやさしく指導してあります。

各家庭でも交通安全のためご利用ください。

「ちよつとひとこと」

最近、道路を本やマンガを見ながら帰る子供たちが目につきます。健康にも良くなく、ましては、交通事故に遭う危険もあります。帰ってからのゆつくり読みましょう。また、わたしたちもこのような場面を見たら一言注意しましょう。交通事故にあつてからでは遅すぎますが



あぶないよ！道路での本読みは

□本年の所得税第二期分の納期は十二月一日まで

本年の所得税の予定納税第二期分の納期限は十二月一日です。

第二期分の予定納税額がある方には、事務所から通知をさしあげてありますので、納期限内に納めていただくようお願いいたします。

「母と子の会話」は今日は紙面の都合で休ましていただきます。



竹トンボと水でつぼうの講習会

折多校区区子供育成会では、10月18日校区内の小中高校生を対象に竹トンボと水でつぼう作りの講習会を開きました。

講習会には70人が参加、ナイフやキリを上手に使って一生懸命作っていました。



▲孫のような生徒たちと楽しい憩いの時間

おじさん、おばさん
元気でね

八日、三班に分かれて市内の三つの老人ホームを訪ね、歌や踊りを披露し、お年寄りを喜ばせました。

桜ヶ丘荘には四十七人が訪れ、「おはら節」「ハンヤ節」などの踊りと「北国の春」の歌を歌い交歓を行いました。このあと各案でお年寄りの肩をもんだり、お話をしたりして楽しいひとときをすごしました。

まちの話題

山を愛し、土に生きた
元市職員故牧教雄さんの
遺稿集を発売

故牧教雄さんは、農政のために生きぬいた市の職員でしたが、昭和五十二年病のため四十六歳の若さでなくなりました。



▲発売された遺稿集「こころの種」

生前は、山登りが好きで日本の山はもちろん、昭和五十一年にはネパールの山に単独登山した山男でした。

また、農業を愛し、農家のよき相談者として指導、助言をし、広く農家から慕われていました。

彼の人徳をしのび、奥水正人さんから五人が、彼の生前の日記や論文などをまとめてこのほど「こころの種」という遺稿集を発売しました。



▲局長から記念品を受ける米寿のお年寄り

88歳の長寿を祝い記念品を贈る

阿久根郵便局では、ことし88歳の米寿を迎えられた管内26人のお年寄りに記念品を贈り長寿を祝福しました。

高松の川原ナヨきさんのお宅には、局長さんが訪門され、お祝の言葉と湯のみを贈り米寿を祝いました。

お互いに相手の立場を考えて
豊かな人間関係をつくろう

12月4日から人権週間

最近県民の人権意識は高まりつつありますが、それでもなお人権侵害の話題はあつと断ち切れません。

このような、人権侵害を根絶して明るく住みよい社会を築くため、本年も十二月四日から十日まで、「第三十二回人権週間」が行なわれます。この期間中法務局および児童養護施設協議会では、県下の関係団体の協力を得て、次の事項を重点目標として活発な人権啓発活動を展開することになっています。

○婦人の地位の向上

婦人の地位の向上のため、男女平等の理念を確立しよう。

なお、公務員などから不当な取扱いを受けたとき、地主や家主から不当な明け渡しをせまられたとき、家族や隣近所等の紛争で困っているときなどは、近くの人権擁護委員や法務局に速速にご相談ください。

○小さな親切運動実行賞

田代小学校児童会
橋之浦西部落子ども会

明治青年の意気を後世に

第四回阿久根市老人福祉大会

「老後の生きがいと健康を白立
しましょう」「明治青年の意気を
後世に送ろう」のスローガンをか
かげた第四回老人福祉大会は十月

二十日、老人福祉センターに七十
二老人クラブから三百五十人が参
加して開かれました。

上野重春会長が「八十年代は、
きびしい世の中になってきていま
す。常に健康に注意し、独立自営
の精神で明治青年の意気を後世に

日中友好「九州青年の船」 の研修に参加して

日中友好「九州青年の船」は、
九月八日から二十一日まで十四日
間の中国訪問の旅を終え帰ってき
ました。この研修

わたしの見た中国

牛濱良彦
九州青年の船
「にっぽん丸」が
多くの友人に見送
られ、大きな期待
を抱きながら九月

天安門広場の牛濱さん



八日宮崎の細島港を後にしました。
真紅の旗を立て、ドラムや太鼓の
音と共鳴するローリーネ・ホワイ
ン（熱烈歓迎）の大合唱に迎えられ
ました。この研修
に、本市からも牛
濱良彦さんが参加
し、生の中国を見
聞してこられたの
で、その報告を紹
介します。

た中国の旅は、最初の訪問地、天
津から始まりました。天津の町は
ボブア、欄などの樹々に囲まれ、
真直ぐ伸びる広い道路を、自転車
やトラクタが走り、これから発展
しそうな若々しい町に感じられま
した。
北京では、十三中学校、水上公
園での大衆交歓会などがあり、中
国民の学習意欲の旺盛さに感心し
六千キロにもおよぶ「万里の長城」
では、古代の人々の偉大さに目を
見張り、さらに天安門広場の広大
さ、それらの一つ一つが私に新鮮
な驚きを与えました。



せんに定に稿出すクラブ員のみなさん

送りましょう。」
とあいさつ。
このあと、会長
で功労のあった尾
崎老人クラブの谷
口静蔵さん、波留
老人クラブの橋口
健児さんをはじめ
花いっぱいコンク
ール優良クラブな
どの表彰がありま
した。



役、大田市議会議長などが「お互
いの親睦と健康増進をはかり、心
と体を健康にし、これからも元氣
で生き生きしてください。」と激励。
アトラクションに入り、大丸老
人クラブの「串木野きのき」、波
留老人クラブの「九州よかところ」
などの踊りや歌があとから、あと
から飛び出し老人センターは終日
お年寄りの笑い声でにぎわいま
した。
○優良老人クラブ
嶋之浦西老人クラブ 内田老人
クラブ 波留老人クラブ 下田代
老人クラブ 弓木野老人クラブ
川畑中老人クラブ
○会員功労者表彰
浦崎宗義 中面七左衛門 中国
クミ 桐野マス 奥平善吉 藤村
太郎
○一般協力者表彰
池田穂積
○花いっぱいコンクール優良クラ

阿久根校区老人クラブでは、市
役所前の花だんに花を植えるなど
の奉仕作業を行ない、美しい花を
咲かせ市民の目を樂しませていま
す。九月二十九日は会員百二十人
が参加してサンキヤ、ツゲなどの
せん定作業の奉仕を行いました。



わたしたちの学校 阿久根中学校

学級数 20学級
生徒数 803人
校長 山崎文一



学校のあゆみ

戦後、新しい教育制度の発足と共に創立された本校は、33年の歴史とこれまでの卒業生13,236名によって築かれ受け継がれてきた輝かしい伝統をもっています。沿革史をひもとくと戦前からの町立青年学校跡に創設された本校は昭和46年夏、集中豪雨により大きな被害が出るなどのこともありましたが、年を過って校舎校庭・屋体・プールなどの施設が整備され近代的な学校としての形態を整えつつあります。

さて、多彩な歴史の中から、主として部活動の実績に関して見てみますと、先ず文化活動面では、吹奏楽部・器楽部の演奏活動をあげねばなりません。吹奏楽部が最も目覚ましい活動をしていたのは、30年代から40年代前半の頃で西日本大会で優勝し、全国大会で上位を占めるなどの活躍が先ついています。当時の卒業生達が現在も市吹奏連盟の中核として活躍していることを考えると当時の活動の成果が今もなお生きていようといえましょう。次いで器楽部の活動は40年代なかばから始まり現在に及んで充実発展を続けていますが、その間県コンクール連続優勝の実績をもつことは広く市民の皆さんに知られているところです。

一方、スポーツ関係を見ますとまことに素晴らしい伝統をもっています。およそ阿久根は昔からスポーツの盛んな土地ですが本校の歴史を辿っても体育関係における意気は相当広いものがあると思われ、弓道部全国優勝・サッカー全国入賞をはじめ、県大会地区大会優勝は数えたらきりがありません。

文化活動にしろ、スポーツ活動にしろ指導者の転任等によってとかく消長しがちな中学校で、これだけ息の長い安定した活動が続いているのは珍しいことのように思います。最も生徒数の多かった頃に比べると現在半分以下に減ってしまった時代の流れはありますが先輩達の歩いてきた道を更に明日に向けて一歩前進しようとして生徒職員力を尽くしているのが今日の阿久根中学校の姿です。

校外スケッチ大会



市街地から少しはずれた田んぼの中に、私たちの阿久根中学校はあります。表から見ると、古くてボロのような感じのする校舎もあります。教室内は少々くたびれてはいるが、表から感じるほどきたなくはない。今年三月に出来あがった新校舎もあります。この学校の中で、八百余名の生徒が、元気に、(たまには元気がすぎることも?)生活しています。

部活動が盛んで試合のたびに、ほとんどの部が常に上位に入っており、吹奏楽部が西日本の各校を制して全国大会に出場したのは本校自慢の一つです。

行事には、マラソン大会の他に一年生から三年生まであわせて順位を競う

学級対抗駅伝大会

クラスが上位になるのか、きっぱり予想がつかないところに、この大会のおもしろさがあります。学年別学級対抗で行なわれる体育大会、一学期にある球技クラスマッチ、十一月にある文化祭など順位を競う行事は、人数、クラスが多いため、また、みんなの楽しくしようという気持ちも手伝って、かなり盛りあがったものになります。

人数が多いため、もちろん欠点もありますが、私たちは、この学校の中で、中学生らしい元気な生活をしたいものです。

おたより 阿久根中学校生徒会
次回は単人中学校です。

保健だより

- 11月19日 10時~11時 大川地区公民館 血圧測定 希望者13時~13時30分 市病舎 3カ月児健診
- 55年7月15日~55年8月14日生れ
- 11月20日 10時~11時 臨本公民館 血圧測定 希望者 13時~13時30分 市病舎 母親学級初任婦
- 11月21日 10時~10時30分 臨本公民館 フッ素塗布 歯科健診終了者 13時~13時30分 臨本公民館 一歳6カ月児健診 55年
- 2月15日~54年5月14日生れ
- 12月2日 9時30分~11時 市役所ホール 血圧測定 希望者
- 12月9日 9時30分~11時 市病舎 妊婦相談 希望者
- 12月10日 9時30分~11時 市病舎 育児相談 希望者
- 12月12日 10時~11時 臨本公民館 妊婦・乳児相談 希望者
- 12月16日 9時~9時30分 13時~13時30分 市病舎 フッ素塗布 歯科健診終了者
- 12月17日 10時~11時 大川公民館 血圧測定 希望者 13時~13時30分 市病舎 3カ月児健診
- 55年8月15日~55年9月14日生れ
- 12月18日 10時~11時 臨本公民館 血圧測定 希望者 13時~13時30分 市病舎 母親学級 初妊婦



市民のひろば

大きくなれダンマエビ!!

高松川に稚エビを放流



「大きくなれよ、子供たちによる稚エビの放流」

高松川内水面漁協は、十月九日川エビ(ダンマエビ)の稚エビを鶴川内小学校にプレゼント、学校ではさっそく近くを流れる高松川に放流し子供たちを喜ばせました。これは、同漁協が高松川をダンマエビの豊庫にし、夏に子供たちにエビを取る楽しさを与えようと計画したもので今年がはじめてのこころみ、稚エビは組合員が三日がかりで下流の川で採取したもので、体長五センチから一センチのダンマエビの稚エビ一万匹を



掃除用の竹ボウキは自分たちで作る学校をきれいにしよう一と尾崎小ではこのほど4年生以上34人が竹ボウキ作りをしました。

指導はPTAの役員が行ない、子供たちは家裏から持ってきた竹をていねいに切りそろえ棒にしぼり、竹ボウキ作りを楽しんでいました。

一せいに放流しました。清流に放されたエビは、勢よく飛びはねて泳いでいきました。

このページはあなたがつくるページです。みなさんの廻りで起きた出来事、ニュース、話題などお寄せください。

この稚エビ、来年の夏には八ヶから十ヶに成長し、子供たちの川

図書購入の足しに市に四百万円寄附

阿久根市出身の栢さん

「図書の購入費に」川内市場田町で石油スタンドを運営されている栢利雄さん(64)が市役所を訪ね、来年の一月父の十三回忌を迎えます。これを機会に市に三百万円、西目小学校に百万円寄附したい」と川相市長に四百万円を寄附されました。栢さんは阿久根市出身で、父は栢庄右衛門さん、庄右衛門さんは、明治二十二年西目の高之口に生まれ子どもころ両親を失な



市に四百万円を寄附する栢利雄さん

て一代で財をなしました。

昭和三十九年には、私財を寄附されて市立図書館を建設されたほか、文化・体育などあらゆる方面で功績があり、昭和三十九年名譽市民に選ばれましたが昭和四十四年一月亡くなりました。

利雄さんは庄右衛門さんの二男、お父さんが教育熱心だったことから、「図書購入費の足しにしてください」と寄附されたもの、市では栢さんの意向を入れ図書館充実のために、西目小学校では図書利用のため役立てることにしています。

社協だより

次のかたがたから、市社会福祉協議会に寄付がありました。

松永盛男(牛之浜) 西園義教(大丸) 花田良雄(竹之迫) 寺下定(橋之西) 高吉末吉(佐湯) 早水哲徳(橋之東) 角藤雄(波留) 古水行雄(平迫) 鶴田トシ子(木佐木野) 岩崎正雄(高之口)

○特志寄附 中野ソメノ ヤクルトのおじさん の愛称で知られる小原豊光さんが「恵まれない人たちのため少ないですが使ってください」と、一円硬貨や五円硬貨など三万六千五百円を社会福祉協議会に寄附されました。

先に亡くなられた、川畑珠美ちゃんのご遺族川畑時也さんと平野ミハノさんのご遺族平野幸男さんから阿久根小学校へ図書購入費にと多額の寄附がなされました。

心配ごと相談は5の日

心配ごと相談日は毎月五日十五日・二十五日です。気軽にご利用ください。休日の場合は、翌日になります。

社会福祉協議会

母校の修理はまかせて 大川中卒業生大工の奉仕



奉仕作業を行なう大川中卒業生

大川中の卒業生で、大工さんになっていく方が十月十九日母校の修理の奉仕を行ない、関係者を喜ばせました。

この作業をかって出たのは同校PTAの牛之浜鉄男さんら十一人、野球部室、体育倉庫などのかべがいたみ、こわれているのを見て、「生徒たちが気持ちよくスポーツや勉強ができるように」とこの日の奉仕作業になったものです。

ノコやノミなどの道具は自分たちのものを持参、材料のトタンや木材はPTAと市が負担しました。午前九時から修理を始め、図書室のつくえのベニヤ張り替え、土間の踏み板作り、体育倉庫の口

ツカリの修理など午後三時ごろまで汗ダクになって奉仕を行ないました。

五十歳組

ふるさとで運動会

市内4つの小学校で

十月五日、市内の阿久根、西目大川、山下、この四つの小学校で、今年五十歳を迎えた卒業生が、元気に子供たちとかけっこなど楽しみ、再会をなつかしんでいました。ことし三十回を迎えた阿久根小学校では、卒業生二百四十二人のうち、百五十四人が参加。

鼓笛隊のパレードに先導され、

堂々の入場。男性は五年生の男の子と、女性も二年生の女の子と、いろはの三組に分かれてリレーを競いました。気はあせれど足がついていかず、途中でころぶ人もあり、場内をわかせ、結局子どもたちに勝ちを譲りました。

競技を終えた後は、かけつけた恩師らと市内の旅館で語り合い、子ども頃の思い出に話しがはずみしました。

このほか、西目、大川、山下の各小学校でも子供たちと競技を楽しみ、恩師をかこんで亡き旧友の慰



昼打ちを楽しみのお年寄り

霊祭などで一日を過ごしました。ふるさとでの運動会を楽しんだ五十歳組



牛之浜さんが優勝

老人囲碁大会

ゲートボールも楽しかどん、頭の運動もせにやー十月十三日、老人福祉センターで囲碁大会が開かれ、参加したお年寄りは一日碁打ちを楽しみました。

昨年度から始まったこの大会には二十人が参加。まず級と段によってハンデをつけ、熱戦を展開しました。成績は次のとおりです。優勝 牛之浜正信 二位 磯畑武男 三位 西甚吉 栗下代美士



メダルを手に喜びの二人

体力つくりに

参加してみませんか

11月23日は市内一環駅伝大会。職場・青年、一般多数が参加します。みなさんの応援をお願いします。

申し込み受付 18日まで

阿久根市陸協事務局

☎0316 落さんへ

全国身体障害者スポーツ大会で金メダル2を獲得。新坂上市郎さん川辺正治さん

十月二十五日・二十六日栃木県で行なわれた全国身体障害者スポーツ大会に本市から参加した、新坂上市郎さんと川辺正治さんは並い強ごうを押し金メダル2、銅メダルの好成績をあげました。成績は次のとおりです

(肢体不自由)新坂上市郎さん 百斤走1位大会新、立幅跳び4位 川辺正治さん、四百斤走1位、ソフトボール投げ3位



お知らせ

小児マヒ生ワクチン投与

▽実施日 場所
 11月25日 大川診療所
 11月27日 三五中旧体育館
 11月28日 市民体育館

▽対象者
 昭和五十四年八月十六日から昭和五十五年八月十五日までに生まれた幼児

昭和五十一年十一月十六日から昭和五十四年八月十五日まで生まれた幼児で、まだ受けていない人

交通事故のご相談は お気軽にどうぞ!! —無料でご相談に応じております—

午前9時半～午後4時半(平日)
土曜日は正午まで
 ◎ 専門の相談員が親身になってご相談に応じます。
 ◎ 弁護士相談日 毎週木曜日(午後1時から4時まで)

社団法人 日本損害保険協会 センター
 鹿児島県白鳥町西千石町17-15太陽生命ビル8階
 ☎ (0992) 26-8140 (直通) (0992) 26-0001

電話の工事注文はお早く
年末年始の工事を予約受付中

電話局

御走は工事注文が殺到します。年内に、新規とりつけ、移転などをご希望の方は、なるべく十一月中にお申し込みください。

受付電話(09967) ①-〇〇〇番(無料)へ
 なお、営業窓口改設のため十二

〇〇〇番(無料)へ

種うなぎの採捕には許可が必要です

二十一才以下の「種うなぎ」を採捕することは水産資源保護の立場から禁止されています。しかし種うなぎをとる目的が試験研究の材料、増養殖用の種苗供給の場合に限り、知事の特別採捕許可を受けて採捕できることになっていきます。

この許可を受けられる人、申請手続は次のとおりです。必ず許可を受け許可の条件を守って採捕してください。

貴重な水産資源を守り、うなぎ種苗の円滑な供給を確保するため採捕者の皆さんのご協力をお願いします。

▽許可を受けられる人
 ○内水面漁業協同組合又はその組合員

月上旬から来年二月下旬まで、左図のとおり一〇〇号離れた仮窓口で営業致します。

仮窓口移転先図



○市町村ごとの採捕組合の組合員で採捕実績のある者
 ○知事が特に認めた者

▽採捕期間
 十二月一日～翌年三月三十一日

▽申請手続
 各漁協及び各採捕組合を通じて県に申請してください。

▽無許可採捕の場合
 六カ月以下の懲役、又は一万円以下の罰金に処せられます。

十一月は

個人事業税の納期です

個人で事業を営まれる方は個人事業税を第一期(八月)と第二期(十一月)の二回に分けていただくことになっていきます。

今月は第二期分の納期にあたります。納税通知書を受け取られた方は、十一月三十日までに最寄りの銀行、郵便局又は農協等で納めてください。

在宅医さん

在宅医の診療時間は午前九時から午後五時まで、急患の方以外はご連絡ください。

- 12月7日
 阿久根内科 ②0578 (新町)
 北国医院 ②0016 (本町)
 浜之上医院 ②6000 (馬場)
 12月14日
 上園医院 ③1055 (本町)
 喜多医院 ②0038 (大丸)
 黒木医院 ⑤0200 (下村)
 12月21日
 中村医院 ③0015 (大丸)
 内山病院 ③1551 (高松)
 平 医院 ⑥2626 (古里)

糖尿病の正しい知識

糖尿病はのどがかわいて多量の水がほしくなり、尿の量と回数が増し、体がだるくなる病気です。糖尿病であるのを知らないで過ごし、あるいは糖尿病であるのに治療しないでいると、活動能力が減り、脳卒中、心臓病、腎臓病などの余病を起こして早死にします。しかし、糖尿病を早く発見し正しく治療すれば、健康人と同じように過ごすことができます。